

静岡県で活躍する医師



共立蒲原総合病院

病院長（耳鼻咽喉科）

宮本 康裕 医師

病院長に就任してからの現況について教えてください。

宮本 医師

当院は旧庵原郡の2町2村により昭和30年に急性期病院として開設され、以降複数回の市町村合併を経て、現在は富士市、静岡市、富士宮市の三市により運営される公立病院です。病院機能的には、一般病床164床（急性期94床、地域包括ケア70床）、療養病床92床のケアミックス病院となっています。常勤医師の高齢化が進み、これから若い医師への転換が迫られる状況ですが、医師の確保は容易ではありません。当院は、健診センター、介護老人保健施設、訪問看護ステーションを有しており、予防医学から訪問診療まで幅広く地域医療を実践できる環境にあります。また、コメディカルのスタッフも非常に協力的で働きやすい環境がありますので、これから地域医療に興味を持たれる若い医師に当院の魅力をアピールしていきたいと考えています。

耳鼻咽喉科を専攻したきっかけと魅力について教えてください。

宮本 医師

私の専門は耳鼻咽喉科・頭頸部外科になります。学生時代より手術に興味があり、外科系を希望しておりましたが、独り立ちが早いこと、ライフワークバランスが良いことから耳鼻咽喉科を選択しました。幅広い領域を学ぶことができ、後期研修期間や専門医取得後からも専門領域を選ぶことができるのが魅力だと感じています。



若手医師との関わりや指導について教えてください。

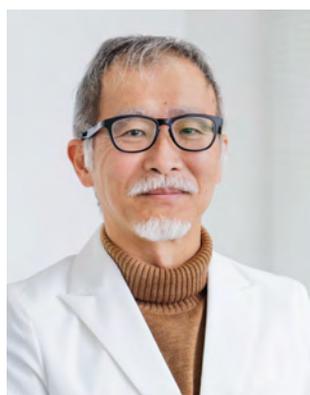
宮本 医師

私はこの病院に赴任するまで、主に大学病院で勤務してきました。当院は大学を基幹とする教育関連病院（耳鼻咽喉科）になっていますので、後期研修医の先生が1年間研修に来て、外来診療、入院管理、手術の指導などに当たっております。

医師を目指す方や若手医師へのメッセージをお願いします。

宮本 医師

これから日本は超高齢社会となっていきます。その中で高度先進医療だけでなく、地域で安心して暮らしていくことのできる環境作りに貢献できるケアミックス型病院のニーズは高まるものと考えています。地域医療を学びたいと考えている学生や若い医師の方、高度急性期医療からセカンドプランを検討中の先生方、病院の立地は雄大な富士山と駿河湾を一望できる環境にあります。どうぞ一度見学に来てください。



■プロフィール

宮本 康裕 医師

趣味

- ゴルフ
- ドライブ

経歴

平成8年 聖マリアンナ医科大学卒業
同年 聖マリアンナ医科大学病院 研修医
平成10年 済生会川口総合病院
平成13年 秦野赤十字病院
平成14年 聖マリアンナ医科大学病院 耳鼻咽喉科
平成17年 共立蒲原総合病院 耳鼻咽喉科
平成19年 聖マリアンナ医科大学病院 耳鼻咽喉科 医長
平成21年 聖マリアンナ医科大学病院 耳鼻咽喉科 主任医長
平成24年 聖マリアンナ医科大学病院 耳鼻咽喉科 講師、副部長
平成25年 聖マリアンナ医科大学病院 夜間急患センター副センター長を兼ねる
令和4年 共立蒲原総合病院 耳鼻いんこう科 診療科長
令和5年 同、副院長
令和6年 同、院長
現在に至る